

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	家電量販店（店 長）	販売量の動き	・ 来客数は前年並みであるが、単価の高い商品の購入 が増えている。
		商店街（代表 者）	単価の動き	・ 来客数は依然として減少しているが、各店とも徐々 に良い商品が売れ始め、下落を続けていた商品単価が 上昇してきた。
		一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	お客様の様子	・ 不要なものは買わないという購買動向に変化はない が、以前なら欲しくても我慢していた客が、欲しいも のは購入するようになってきた。
		百貨店（売場主 任）	お客様の様子	・ 3か月前と比較して、来客数、客単価に変化はない が、客の購買意欲は高くなってきた感じがある。
		旅行代理店（従 業員）	販売量の動き	・ 3か月前はSARSの影響により旅行業界全体が冷 え込んでいたが、SARSも沈静化して人の動きも活 発になり、航空券、国内旅行は、比較的堅調であっ た。
		タクシー運転手	お客様の様子	・ よさこい祭りの50周年記念イベント効果から、県外 客の乗車率が増加した。
	変わらない	一般小売店〔生 花〕（経営者）	競争相手の様子	・ 今年はお盆に雨が降ったり、台風が来たことから、 墓参りや御仏前用の花が売れなかった。
		百貨店（総務担 当）	お客様の様子	・ 夏休みのイベントとして、低料金で楽しめる水族館 を企画したが、予想を超える入場者があった。近場で 安い料金、ファミリーで楽しむという節約志向がみら れる。
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・ 紳士用品、ブランド商品は善戦したが、食品が苦戦 したため、来客数、売上とも前年を若干下回った。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・ 夏商戦は低調であったが、全体的な販売量は前年並 みであり、変化は見られない。
		スーパー（店 長）	単価の動き	・ 客単価は下降傾向であったが、今月からほぼ横ばい になってきた。
		スーパー（財務 担当）	来客数の動き	・ 3か月前の来客数の対前年比は97.6%であったが、 今月は101.1%と、4.5ポイント上昇した。
		コンビニ（代表 者）	販売量の動き	・ 今年は雨の日が多かったことに加え、競合店に客が 分散したことから、販売量は前年を下回った。
		家電量販店（営 業担当）	単価の動き	・ 冷蔵庫、エアコンの販売が悪く、平均単価は上がら なかった。しかし、来客数は回復してきている。
		乗用車販売店 （管理担当）	来客数の動き	・ 新車を発表しても、来店客が大変少ない。
		スナック（経営 者）	お客様の様子	・ 客の飲食に使える小遣いが減少している。
		都市型ホテル （経営者）	来客数の動き	・ 来客数は増加しているが、客単価は昨年を下回って おり、売上増につながらない。
		美容室（経営 者）	来客数の動き	・ 来店周期は延びており、客単価もかなり下落してい る。
		設計事務所（所 長）	販売量の動き	・ マンションの販売が鈍くなってきた。
住宅販売会社 （従業員）	単価の動き	・ 今月は20代から30代前半の一次取得者が多かつたの で、販売額は低くなった。		
その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	単価の動き	・ 不動産の取引は低調な上、価格は依然として下がっ ている。		
やや悪く なっている	一般小売店〔乾 物〕（店員）	販売量の動き	・ 8月はお盆休みが長かったので、帰省客向けの売上 は確保できたが、お中元の売上は年々悪化している。	
	スーパー（営業 担当）	販売量の動き	・ 8月は雨の日が多く、冷夏であったため、夏物の売 行きが悪く、3時間の営業時間延長を実施していなけ れば、昨年の売上を確保できない状況であった。	
	乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・ 地元建設会社3社の倒産による影響が大きい。	
	乗用車販売店 （営業担当）	来客数の動き	・ 7月、8月のボーナス効果は全くなかった。また、 土曜、日曜の来客数が、昨年を大きく下回ったことに より、受注量も減少している。	
	タクシー運転手	来客数の動き	・ 冷夏の影響もあって乗車が減少している。特に、夜 は客が少なく、近距離が主流で売上が伸びない。	
悪く なっている	商店街（代表 者）	それ以外	・ 地元大手建設会社が、相次いで民事再生法の適用を 申請した影響で、連鎖倒産が出始めた。	

企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	家具製造者（経 営者）	受注量や販売量 の動き	・建築基準法改正による使用制限を受けない（フォー スター）内装材の在庫積増しと、住宅ローン減税の駆 け込み需要があった。
		電気機械器具製 造業（経営者）	受注量や販売量 の動き	・徐々に見積依頼、提案依頼が増加してきた。
	変わらない	輸送業（配車担 当）	取引先の様子	・長雨と冷夏の影響で衣料品、電気製品の荷動きが非 常に悪く、売上も例年と比較して悪化した。
		通信業（営業担 当）	それ以外	・システム化提案を行う中で、イニシャルコスト、金 額に対する反応が良くなってきている。
		広告代理店（経 営者）	取引先の様子	・冷夏の影響が大きく、夏物セールは量販店、小売店 とも昨年の売上を大きく下回っている。中でも、家電 販売店のエアコンの販売実績は、昨年の5割程度にと どまっている。
		公認会計士	取引先の様子	・約200社の決算状況を見ると、売上は前年比のマイ ナス幅が縮小してきており、景気は少し落ち着いてき た。
	やや悪く なっている	一般機械器具製 造業（経理担 当）	取引先の様子	・排ガス規制対策について、経費を切り詰めながら車 の買換え資金をねん出している取引先がある一方で、 産廃業に関わる仕事をやめた取引先もある。
		建設業（総務担 当）	受注量や販売量 の動き	・公共工事の受注が極端に減っており、民間工事も引 き合いはあるものの、成約に結び付くものは非常に少 ない。
	悪く なっている	-	-	-
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	求人情報誌製作 会社（編集者）	それ以外	・3か月前と比較して求人には少し陰りがあるが、今 いる社員の能力向上を図るための研修等のニーズが出 てきた。
		変わらない	職業安定所（職 員）	求人数の動き
	職業安定所（職 員）		求人数の動き	・パートを含む新規求人数は、対前年同月比で8.7% の増加となったが、警備業や美容業など、サービス業 での増加が要因であり、全体としての雇用状況の厳し さは変わっていない。有効求人数は、18か月連続で対 前年比マイナスが続いている。
	学校〔大学〕 （就職担当）		採用者数の動き	・企業の採用動向は、早期化、長期化の傾向が強い。 また、即戦力となる人材を求めているため、新卒者に とっては不利である。
	やや悪く なっている	求人情報誌製作 会社（従業員）	求人数の動き	・業種、事業内容によって、求人数の差が非常に大き い。
	悪く なっている	-	-	-